

ウララDF

登録番号: 第21812号

(フロニカミド水和剤)

適用拡大の概要

<適用病害虫名の追加>

・作物名「小粒核果類」に適用病害虫名「モモヒメヨコバイ」を追加する。

<適用場所、使用方法の追加>

・作物名「いちご」「トマト」「ミニトマト」に適用場所「温室、ガラス室、ビニールハウス等密閉できる場所」、使用方法「常温煙霧」を追加する。

(下線部が変更点)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フロニカミドを含む農薬の総使用回数
小粒核果類	アブラムシ類	2000～4000倍	200～700L/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内
	<u>モモヒメヨコバイ</u>	2000倍					
いちご	アブラムシ類	2000～4000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	2回以内
	コナジラミ類	2000倍					
トマト ミニトマト	アブラムシ類	2000～4000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
	コナジラミ類 ミカンキイロ アザミウマ	2000倍					

作物名	適用場所	適用病害虫名	使用量	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フロニカミドを含む農薬の総使用回数
いちご	<u>温室、ガラス室、 ビニールハウス等 密閉できる場所</u>	アブラムシ類 コナジラミ類	100g/10a	10L/10a	収穫前日まで	2回以内	<u>常温煙霧</u>	2回以内
トマト ミニトマト			100～150g/10a			3回以内		3回以内

(該当作物のみ記載。)

<使用上の注意事項の変更・追加>

以下のとおり追加する。

ハウス等の常温煙霧に使用する場合は、次のことに注意すること。

- ・専用の常温煙霧機により所定の方法で煙霧すること。特に常温煙霧装置の選定および使用にあたっては病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- ・できるだけ日中の煙霧はさけ、夕刻から煙霧し、6時間以上密閉状態とすること。できれば翌朝までそのままとし、解放後十分換気してから入室すること。